



平成30年9月14日

各 位

会 社 名 株式会社ジャストプランニング
代表者名 代表取締役社長 山本 望
(コード：4287、JASDAQ)
問合せ先 取締役 佐久間 宏
(TEL. 03-3730-1041)

(訂正)「平成29年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成28年6月13日に開示いたしました「平成29年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日(平成30年9月14日)付「過年度に係る有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度に係る決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正の箇所には____を付して表示しております。

なお、訂正箇所が多数に及ぶことから、上記訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。

以 上



平成29年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年6月13日

上場会社名 株式会社 ジャストプランニング 上場取引所 東
 コード番号 4287 URL http://www.justweb.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 崇宏
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 佐久間 宏 TEL 03-3730-1041
 四半期報告書提出予定日 平成28年6月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年1月期第1四半期の連結業績(平成28年2月1日～平成28年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年1月期第1四半期	566	5.2	119	△9.4	120	△9.9	77	△12.2
28年1月期第1四半期	538	27.6	132	33.1	133	32.8	88	50.5

(注) 包括利益 29年1月期第1四半期 78百万円 (△15.4%) 28年1月期第1四半期 92百万円 (53.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年1月期第1四半期	18.42	18.34
28年1月期第1四半期	21.01	20.91

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年1月期第1四半期	3,056	2,760	88.6	642.32
28年1月期	3,171	2,758	85.4	642.16

(参考) 自己資本 29年1月期第1四半期 2,708百万円 28年1月期 2,708百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年1月期	—	0.00	—	18.00	18.00
29年1月期	—	—	—	—	—
29年1月期(予想)	—	0.00	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年1月期の連結業績予想(平成28年2月1日～平成29年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	1,150	7.4	260	1.7	260	0.5	169	△11.0
通期	2,400	8.9	530	4.7	530	3.6	345	△2.8
								81.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名)、除外 一社(社名)
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年1月期1Q	6,157,800株	28年1月期	6,157,300株
29年1月期1Q	1,939,954株	28年1月期	1,939,954株
29年1月期1Q	4,217,512株	28年1月期1Q	4,212,371株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信<添付資料>3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績の分析

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の収益改善並びに雇用環境の持ち直し等が見られましたが、中国をはじめとする新興国の経済動向や海外政情不安に加え、為替相場や株式市場が大きく変動する先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況の下、当社グループでは、ASPによるアウトソーシング事業とインターネットを活用したシステムソリューション事業に取り組み、外食産業のみならず、新業態への売上管理・勤怠管理・発注管理等のASPシステムの展開をしております。

また、平成24年よりASP事業「まかせてネット」をシリーズ化し、「まかせてネット」の進化版「まかせてネットEX」および、クラウド型POSオーダーリングサービス「まかせてタッチ」の拡販・運営をいたしております。

当第1四半期連結累計期間は、売上高566,810千円(前年同四半期比5.2%増)、営業利益119,978千円(同9.4%減)となりました。経常利益120,178千円(同9.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益77,678千円(同12.2%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しておりますので、以下の前年同期比較は前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

(ASP事業)

当社グループにおけるASP事業は平成11年8月より外食業界向けに「まかせてネット」というサービス名で、サービスを展開しております。外食店舗におけるPOSシステム、勤怠管理システム、発注システム等の情報を、当社ASPセンターで受信し、各企業データシステムへと展開して、売上管理・勤怠管理・発注管理等の本部システムを稼働させ、外食本部からは、インターネット経由で当社ASPセンターにアクセスすることにより本部システムを利用することができるようになっております。当第1四半期連結累計期間は、ASP事業「まかせてネット」の進化版「まかせてネットEX」及び、クラウド型POSオーダーリングサービス「まかせてタッチ」の拡販・運営を行っております。当第1四半期連結累計期間のASP事業の売上は232,370千円(前年同四半期比5.7%減)、セグメント利益は181,399千円(同6.7%減)となりました。

(システムソリューション事業)

当社グループでは、平成6年3月の設立以来、外食業界向けの店舗システム及び本部システム(POSシステム、出退勤システム、食材発注システム)等の業務システム構築全般にソフトウェアの企画・開発・販売を行ってまいりました。システムソリューション事業の業務内容は、外食業界の業務システムにおけるソフトウェア受託開発、POSシステム導入におけるシステム設定作業やシステム運用・業務コンサルティングやそれに伴うハードウェア導入、当社POSシステムユーザーに対する消耗品販売等を行っているPOSシステムソリューションから構成されております。当第1四半期連結累計期間のシステムソリューション事業の売上は36,672千円(同38.0%増)、セグメント利益は10,375千円(同44.2%増)となりました。

(物流ソリューション事業)

当社グループでは、外食チェーン企業等に対する物流ソリューション(3PL: サードパーティロジスティクス=企業の流通機能全般を一括して請け負う)やマーチャンダイズソリューション(コンサルティング、コーディネート)、本部業務代行(伝票処理、受発注代行、商品管理)等のソリューションサービス事業を展開しております。

当第1四半期連結累計期間の物流ソリューション事業の売上は243,643千円(同4.0%増)、セグメント利益は32,508千円(同9.9%減)となりました。

(太陽光発電事業)

当社グループでは平成27年2月より太陽光発電事業を行っております。栃木県那須塩原市、栃木県那須町で稼働している他、平成28年2月より宮城県仙台市での売電も開始しており、当第1四半期連結累計期間末現在、3拠点にて稼働しております。この結果、当第1四半期連結累計期間の太陽光発電事業の売上は27,697千円(同163.3%増)、セグメント利益は3,358千円(同767.7%増)となりました。

(その他事業)

当社グループでは、平成21年8月より、直営の外食店舗を社員により営業を行っております。社員による運営により、店舗運営ノウハウの社員研修、情報システム開発、新システムのテストマーケティング等に活用しております。その結果、当第1四半期連結累計期間のその他事業の売上は26,426千円(同25.2%増)、セグメント利益は21,296千円(同19.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて114,458千円減少し、3,056,677千円となりました。主な増減は、現金及び預金の減少244,008千円、売掛金の増加5,728千円、機械及び装置の増加320,930千円、建設仮勘定の減少180,652千円などによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて117,041千円減少し、296,079千円となりました。主な増減は、買掛金の減少6,221千円、未払法人税等の減少118,302千円などによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて2,582千円増加し、2,760,598千円となりました。主な増減は、利益剰余金の増加1,766千円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成28年3月14日付の決算短信に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,001,991	1,757,983
売掛金	270,244	275,972
たな卸資産	1,774	1,774
その他	73,728	47,359
貸倒引当金	△7,453	△8,787
流動資産合計	2,340,285	2,074,302
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	41,903	40,981
機械及び装置（純額）	400,426	721,356
建設仮勘定	180,652	—
その他（純額）	33,118	33,939
有形固定資産合計	656,101	796,277
無形固定資産	49,985	44,276
投資その他の資産		
投資有価証券	32,129	29,906
その他	166,638	184,962
貸倒引当金	△74,003	△73,047
投資その他の資産合計	124,764	141,821
固定資産合計	830,850	982,375
資産合計	3,171,136	3,056,677

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	158,618	152,397
未払法人税等	157,713	39,410
賞与引当金	2,030	8,120
その他	88,356	89,712
流動負債合計	406,719	289,640
固定負債		
資産除去債務	6,401	6,438
固定負債合計	6,401	6,438
負債合計	413,120	296,079
純資産の部		
株主資本		
資本金	401,868	402,022
資本剰余金	259,601	259,755
利益剰余金	3,509,266	3,511,033
自己株式	△1,463,630	△1,463,630
株主資本合計	2,707,106	2,709,180
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,103	△312
その他の包括利益累計額合計	1,103	△312
新株予約権	7,679	7,621
非支配株主持分	42,126	44,108
純資産合計	2,758,016	2,760,598
負債純資産合計	3,171,136	3,056,677

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年4月30日)
売上高	538,843	566,810
売上原価	282,874	317,871
売上総利益	255,968	248,938
販売費及び一般管理費	123,491	128,960
営業利益	132,477	119,978
営業外収益		
受取家賃	120	120
受取利息	81	127
還付加算金	—	715
雑収入	645	78
営業外収益合計	846	1,040
営業外費用		
支払利息	—	53
消費税等追徴税額	—	765
雑損失	0	22
営業外費用合計	0	841
経常利益	133,323	120,178
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,353
固定資産売却益	16,324	—
特別利益合計	16,324	1,353
税金等調整前四半期純利益	149,648	121,531
法人税、住民税及び事業税	72,363	34,672
法人税等追徴税額	96	391
法人税等調整額	△13,999	6,806
法人税等合計	58,460	41,870
四半期純利益	91,187	79,660
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,697	1,981
親会社株主に帰属する四半期純利益	88,490	77,678

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年4月30日)
四半期純利益	91,187	79,660
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,248	△1,415
その他の包括利益合計	1,248	△1,415
四半期包括利益	92,435	78,245
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	89,738	76,263
非支配株主に係る四半期包括利益	2,697	1,981

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年2月1日至平成27年4月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	ASP事業	システム ソリューション 事業	物流 ソリューション 事業	太陽光 発電事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	246,405	26,578	234,223	10,521	517,728	21,115	538,843	—	538,843
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,158	—	5,878	—	16,037	—	16,037	△16,037	—
計	256,564	26,578	240,101	10,521	533,765	21,115	554,880	△16,037	538,843
セグメント利益	194,447	7,196	36,064	387	238,096	17,871	255,968	△123,491	132,477

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外食店舗事業であります。

2 セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年2月1日至平成28年4月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	ASP事業	システム ソリューション 事業	物流 ソリューション 事業	太陽光 発電事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	232,370	36,672	243,643	27,697	540,383	26,426	566,810	—	566,810
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,775	—	5,830	—	16,605	—	16,605	△16,605	—
計	243,145	36,672	249,473	27,697	556,988	26,426	583,415	△16,605	566,810
セグメント利益	181,399	10,375	32,508	3,358	227,642	21,296	248,938	△128,960	119,978

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外食店舗事業であります。

2 セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しております。従来の「その他」に含まれていた太陽光発電事業の事業規模が拡大していることに鑑み、当社グループ内の経営管理区分の見直しを行った結果、「太陽光発電事業」を報告セグメントとして記載する方法に変更しております。上記変更により、当社グループの報告セグメントを、「ASP事業」「システムソリューション事業」「物流ソリューション事業」「太陽光発電事業」の4セグメントとしております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントの区分の方法により作成しております。